

★宇宙・航行エレクトロニクス研究会 (SANE)

専門委員長 齋藤宏文 副委員長 福島荘之介

幹事 辻 政信・木寺正平 幹事補佐 牧 謙一郎・小幡 康

日時 6月19日(木) 10:35~17:30

20日(金) 10:10~17:55

会場 宇宙航空研究開発機構筑波宇宙センター(つくば市千現2-1-1, つくばエクスプレス線:つくば駅下車, 関鉄バス「荒川沖駅」行きに乗車し, 「物質材料研究機構」で下車徒歩1分. http://www.jaxa.jp/about/centers/tksc/pdf/traffic_j.pdf TEL (050) 3362-7573 谷島正信)

議題 宇宙応用シンポジウム

19日午前 大学発小型衛星 I

1. 可視光通信実験衛星「ぎんれい」の開発と運用 中島 厚(信州大)
2. 超小型衛星 OPUSAT「こすもず」の概要と初期運用結果 南部陽介(阪府大)
3. GPM 相乗り小型副衛星ハヤト II の運用結果
○森田大貴・西尾正則・中野 大・和合佐友里・北迫千歩・梅崎 愛・片野田 洋・林 良太・福島誠治・前田智也・船迫大志・瀬戸山康之(鹿児島大)・坂本祐二(東北大)・氏原秀樹(NICT)

19日午後 大学発小型衛星 II (12:50~)

4. パーソナルメディアとしての芸術衛星 INVADER
○久保田晃弘(多摩美術大)・田中利樹(東大)・堀口淳史・橋本 論(多摩美術大)
5. 小型人工衛星 TeikyoSat-3 の開発過程及び運用状況 ○吉村弘之・柴田克哉・河村政昭(帝京大)
6. ITF-1「結」のミッションと機器 ○齋藤陽介・兼井宏嘉・亀田敏弘(筑波大)

ヒッグス粒子, 重力波

7. [特別講演] 科学技術が拓く宇宙の原理—ヒッグス粒子発見とダークマターの存在が語るもの—
野尻美保子(高エネ研)
8. [特別講演] 重力波天文学 都丸隆行(高エネ研)

大学発小型衛星 III

9. 香川衛星 STARS-II (GENNAI) の運用結果について
○勝見俊亮・古田直紀(香川大)・能見公博(静岡大/香川大)
10. 小型衛星の観測・通信方式と技術基準 前田惟裕(東大)
11. 地球磁場マップ作成衛星「Pyxis」 ○近藤圭佑・小林正和・中篠恭一・白澤秀剛(東海大)

20日午前 全球降水観測計画 (GPM) I

1. [特別講演] 衛星搭載降水レーダの現状と将来 井口俊夫(NICT)
2. TRMM/GPM の科学的背景と期待 ○高薮 縁・濱田 篤・廣田渚郎・横山千恵(東大)
3. 全球降水観測計画 (GPM) の概要と初期結果
○沖 理子・可知美佐子・久保田拓志・正木岳志・金子有紀(JAXA)・井口俊夫(NICT)・中村健治(獨協大)・高薮 縁(東大)

20日午後 全球降水観測計画 (GPM) II (12:50~)

4. GPM 主衛星搭載二周波降水レーダの初期機能確認状況
○三浦健史・小嶋正弘・古川欣司・百泰泰俊・石切孝之・改井洋樹(JAXA)・井口俊夫・花土 弘・中川勝広(NICT)
5. GPM 主衛星搭載二周波降水レーダのアルゴリズム初期評価結果
○久保田拓志・正木岳志・可知美佐子・沖 理子(JAXA)・井口俊夫(NICT)・高薮 縁(東大)
6. GPM に向けた全球降雨マップ (GSMaP) 開発と今後の計画
○可知美佐子・久保田拓志・沖 理子(JAXA)・青梨和正(気象研)・牛尾知雄(阪大)・重 尚一(京大)・高薮 縁(東大)

無線送電, 通信, 測位

7. HTV 曝露パレットを活用した SSPS マイクロ波電力伝送技術実証実験構想
○諫山道雄・網本順一・小澤雄一郎・田中直浩(IHI エアロスペース)・後藤大亮・牧野克省・藤田辰人・大橋一夫(JAXA)
8. GaN デバイスを用いた衛星搭載用 20 W 級 X 帯 SSPA の開発
○中台光洋・栗野穰太・谷島正信(JAXA)・舟橋政弘・坂田 智(NEC 東芝スペースシステム)
9. 光データ中継システムの検討 ○荒木智宏・市川 諭・谷島正信(JAXA)
10. ソフトウェア受信機を用いた RTK 測位の実際 久保信明(東京海洋大)

レーダ, 気象変動予測

11. The Development of Rectangular Slot Array Antenna onboard MicroXSAR

○Prilando Rizki Akbar・Hirobumi Saito (JAXA)・Miao Zhang・Jiro Hirokawa (Tokyo Inst. of Tech.)

12. NICTサイエンスクラウドによるセンシングデータ高速処理 村田健史 (NICT)

13. EerthCARE/CPRの開発状況

○会田芳久・富田英一・中塚大貴・関 義広・飯出芳弥・門崎 学・岡田和之・丸山健太 (JAXA)

14. 気候変動観測衛星 (GCOM-C) の開発状況 ○黒田知紀・前田 剛・田中一広・杵野正明 (JAXA)

◆IEEE AES Society Japan Chapter 共催

◎〈研究会参加者へのお願い〉

聴講, 懇親会に関わらず, 本研究会へ参加予定の方は, 御所属とお名前を事前に会場世話人 (谷島: yajima.masanobu@jaxa.jp) までメールにて御連絡下さい. 御協力をよろしくお願ひします.

◎〈懇親会参加申込のお願い〉

19日の夕方から懇親会を予定しています. 聴講者の方々の懇親会への参加も歓迎致します. 参加を希望される方は6月13日 (金) までに会場世話人宛にメールでお知らせ下さい.

☆SANE研究会今後の予定 [] 内発表申込締切日

7月25日 (金) 電子航法研 [締切済] テーマ: 航法・交通管制及び一般

8月28日 (木), 29日 (金) 新潟大ときめいと [6月10日 (火)] テーマ: 環境計測及び一般

【発表申込先】 下記研究会発表申込システムからお申込み下さい.

<http://www.ieice.org/jpn/ken/kenmoushikomi.html>

【問合先】

辻 政信 (JAXA)

TEL [050] 3362-7646

E-mail: tsuji.masanobu@jaxa.jp

木寺正平 (電通大)

TEL [042] 443-5186

E-mail: kidera@ee.uec.ac.jp